



い〜ねだより

2021年8月10日

認定 NPO 法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い〜ね保育園

してもらってきたこと

お友達の使っているおもちゃが使いたくなって、パーっと取ってそのまま逃げるようにして行ってしまった子がいました。取られてしまった子は少し困り顔。

周りにいた子も大人も、特に「ダメだよ！」とも何も言わずにどうするかな〜と見ていました。すると、3歳のKちゃんが急に他のおもちゃの所へ走っていき、取って逃げて行ったその子の所へ違うおもちゃを届けて、『これと交換しない？』という雰囲気でも物々交換を持ちかけました。今回は、物々交換の交渉は上手くいきませんでした。困っている子の気持ちや、取りたくなくなってしまった子の気持ちも考えながら、自分が何とかできないかと動いてみていたようです。4月の初め頃は、困ったことがあると直接相手に言えないことも多く、大人に助けを求めることばかりだったKちゃんが「どうしたらいいかな？」を想像して、考えて、自分から動いてみようとする姿に驚かされました。そういえば・・・Kちゃんがまだ2歳の時、少し年上のお姉さんに同じようにしてもらったことがあったような気がするな、と思い出され、その時してもらったことを覚えていたのかな？と感じました。

他にも3歳になったKちゃんは、自分より年下の友だちの服を着るのを手伝ってあげようとしたり、抱っこしてあげながら「Mちゃん、大きくなったね〜」と嬉しそうに言っていたり。今までお姉さんや大人にしてもらってきたことを自然と返していつている姿を、あちらこちらで見せてくれています。

誰かから言われたからやっているのではなく、自分から進んでやっている姿にい〜ね、い〜ね！！です。

保育園が始まって3年経つ中で、子どもたちの中で何が育まれているのかがどんどん見えてくるようになりました。

年齢問わず、いつもお互いに共に育ち合っている。

やっぱり異年齢の保育は素敵だなとしみじみ感じさせてもらう出来事でした。

8月もまだまだ暑さが続きそうですが、体に気を付けていきましょう！



ひんやり冷たい
寒天遊び♪



夏野菜収穫〜♪



ご近所のKさんが
草むしりを手伝って
くれました♪